

RF-Gun CsTe蒸着系の量子効率 評価のための光学系の設計

広島大学 M1

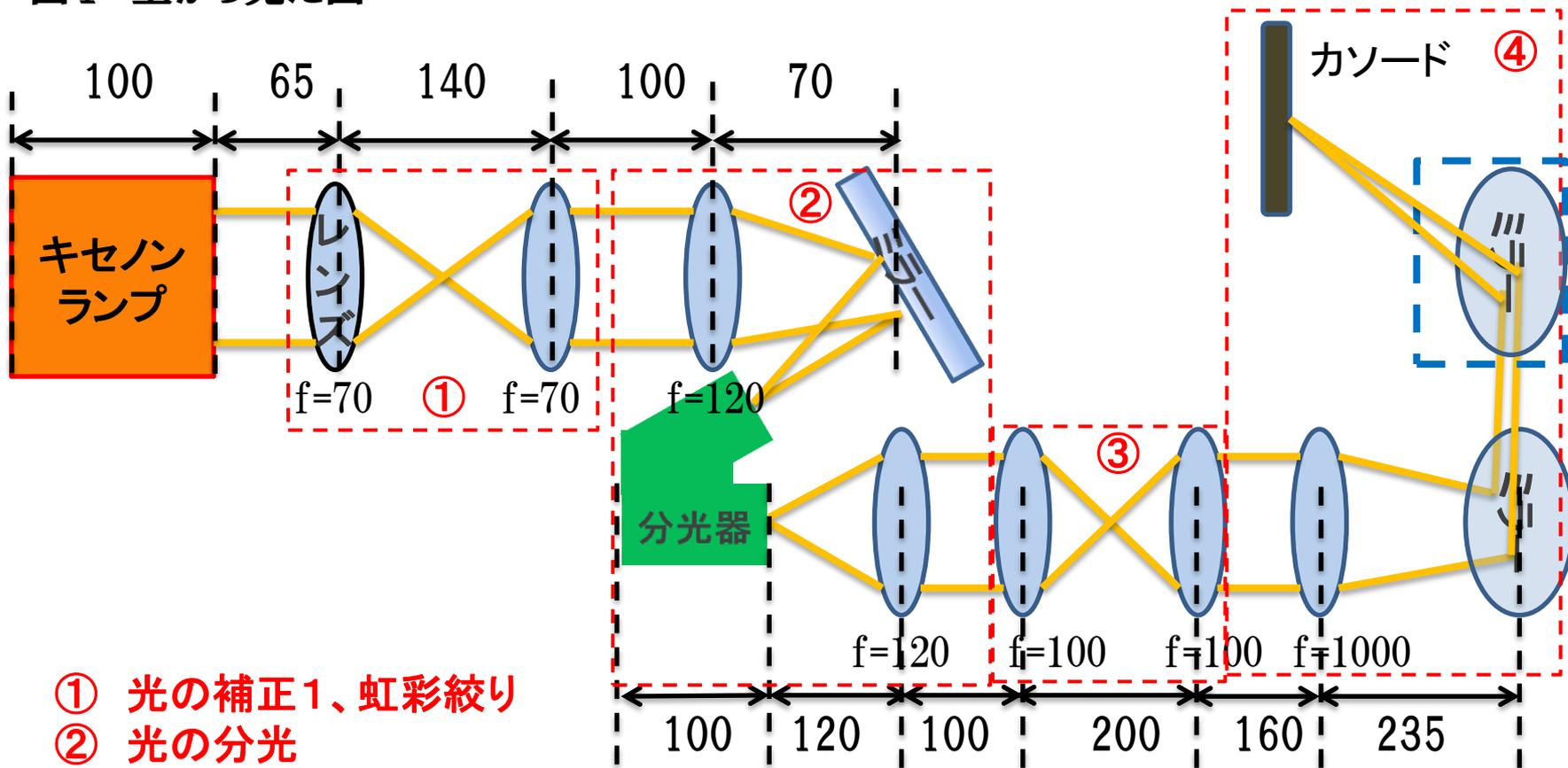
細田誠一

報告内容

- ①光路軌道の設計
- ②光学系の設置位置
- ③光学用定盤の設計
- ④カバーの設計
- ⑤今後の予定

光路軌道の設計図(現段階)

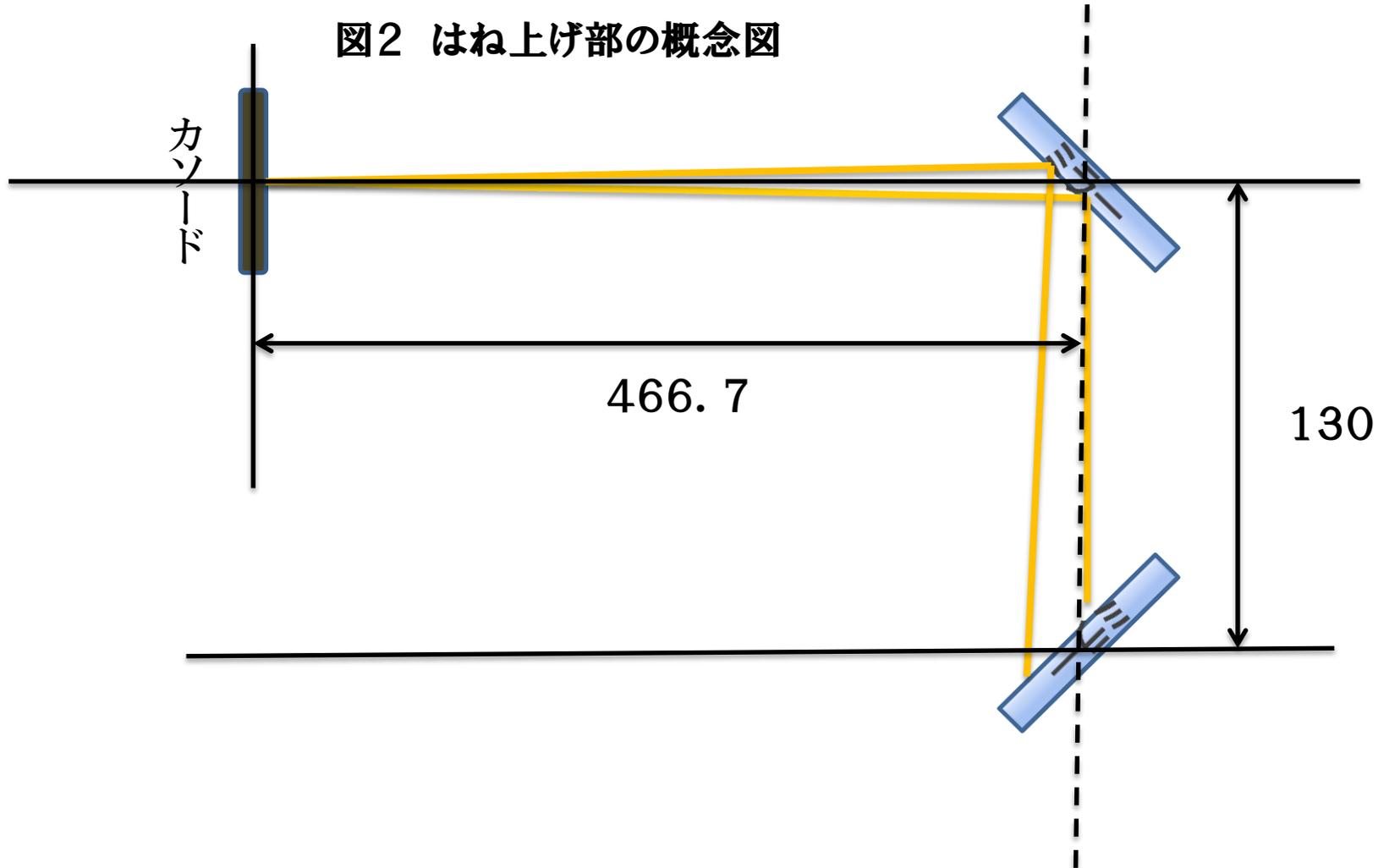
図1 上から見た図



- ① 光の補正1、虹彩絞り
- ② 光の分光
- ③ 光の補正2、パワー測定
- ④ 光をカソードに照射

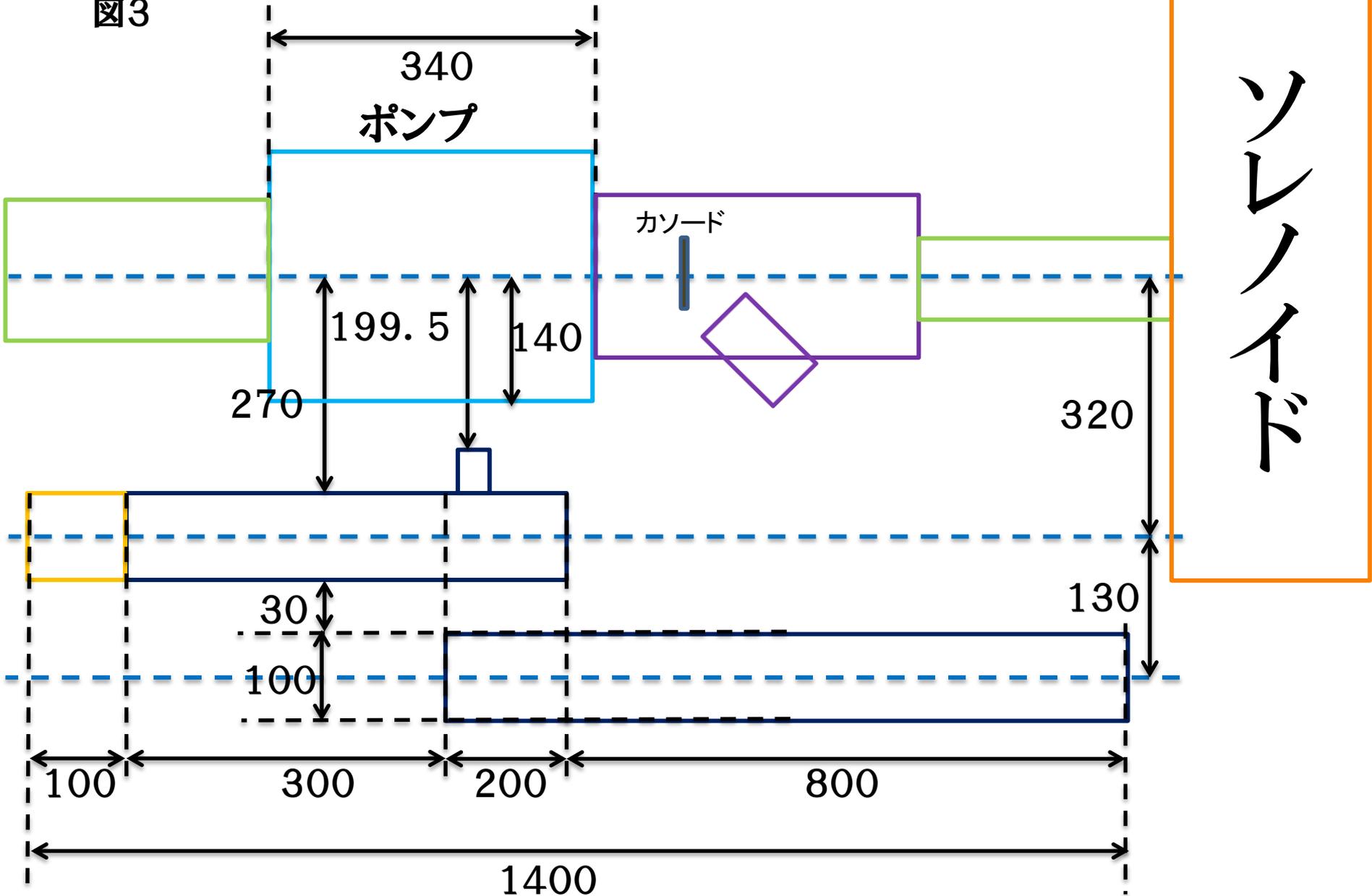
で囲んだ部分ではミラーを2枚使って光をはね上げている。

光路軌道の設計図



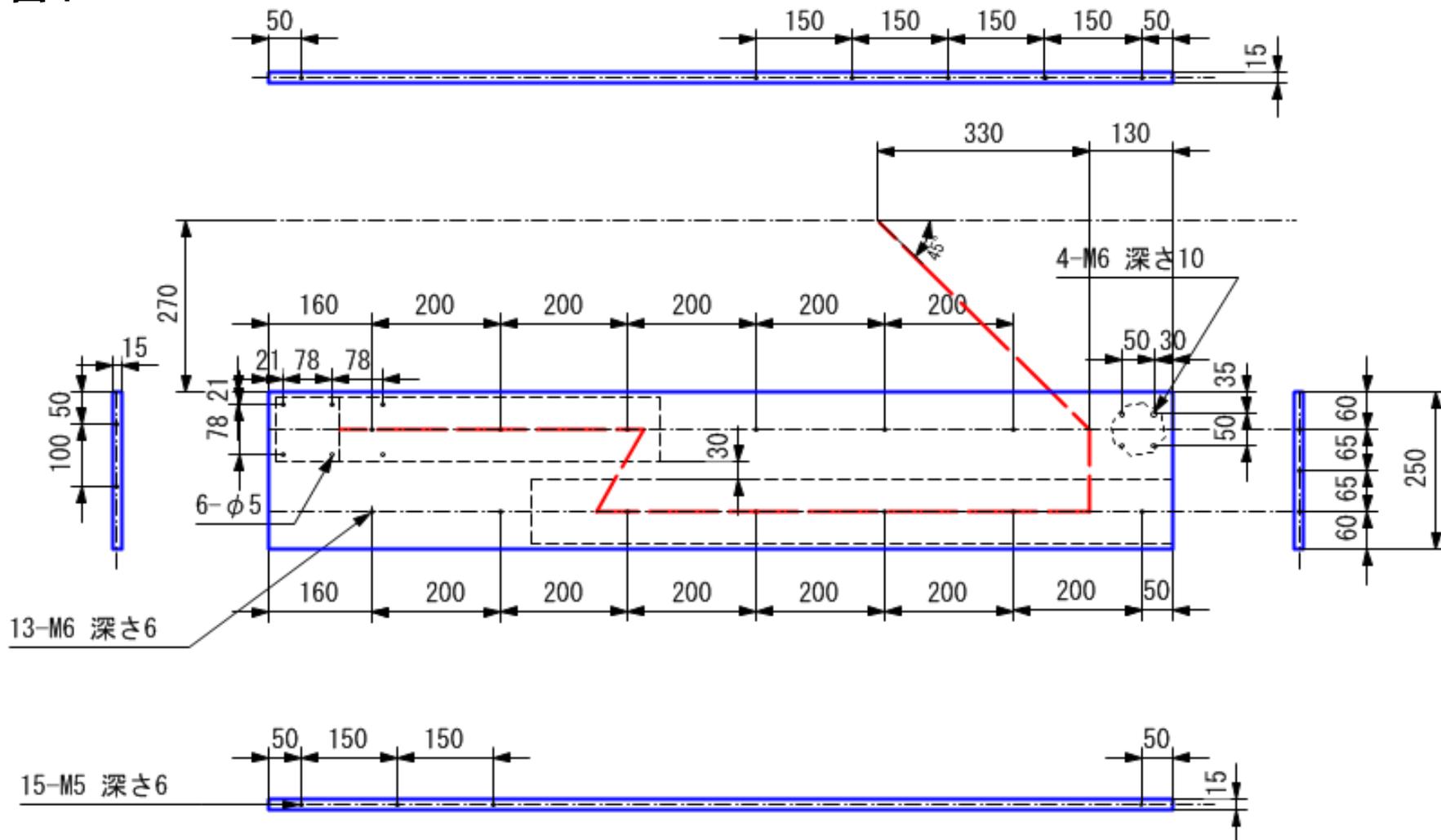
光学系の設置位置

図3



光学用定盤の設計

図4



カバーの設計

図5:側面(通路側)

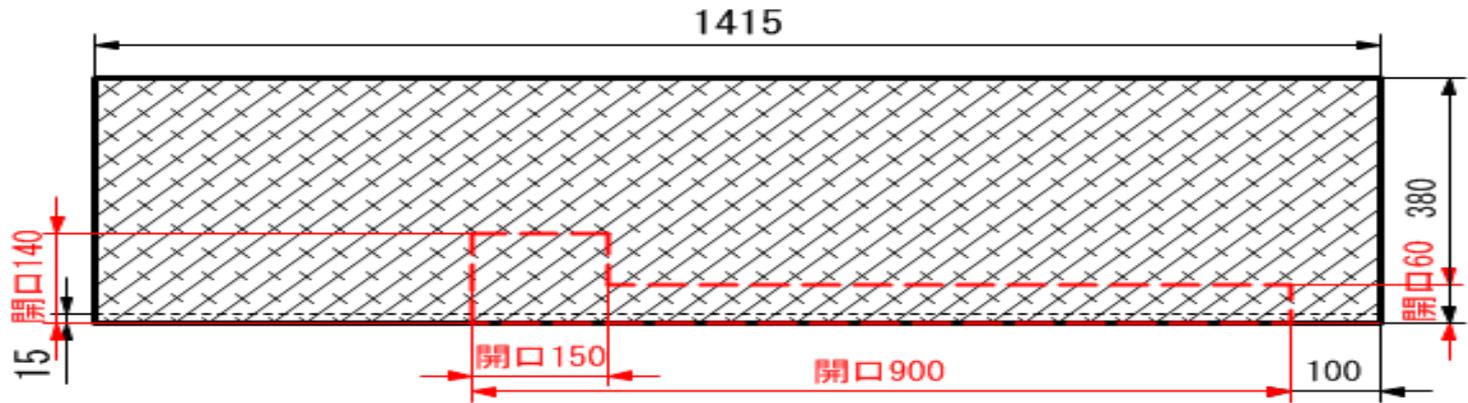
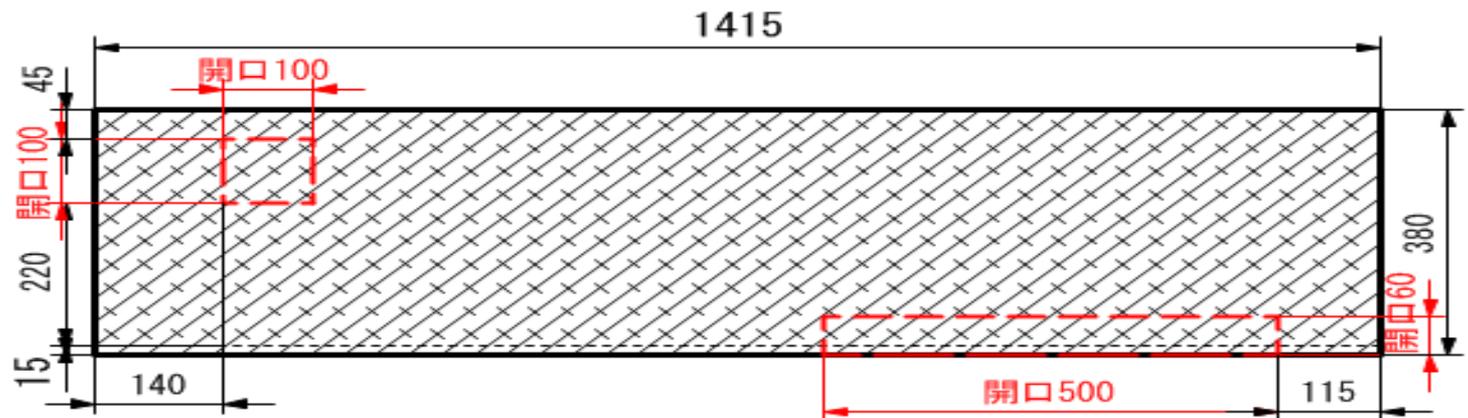


図6:側面(本体チャンバー側)



カバーの設計

図6:側面(ランプ側)

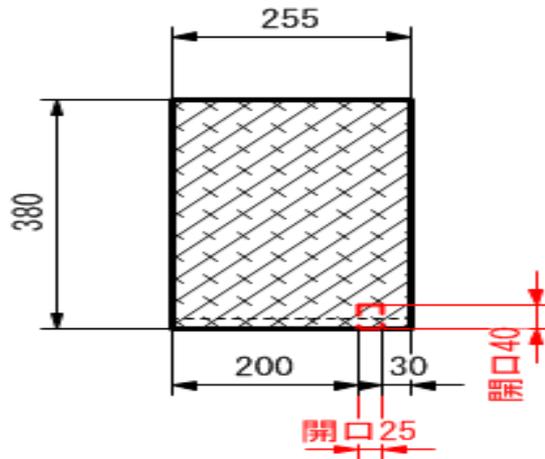


図7:側面(跳ね上が側)

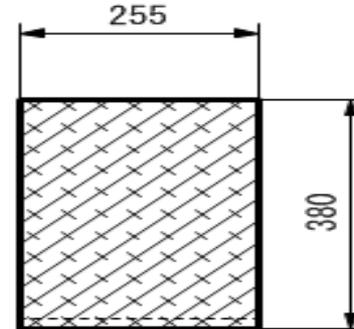
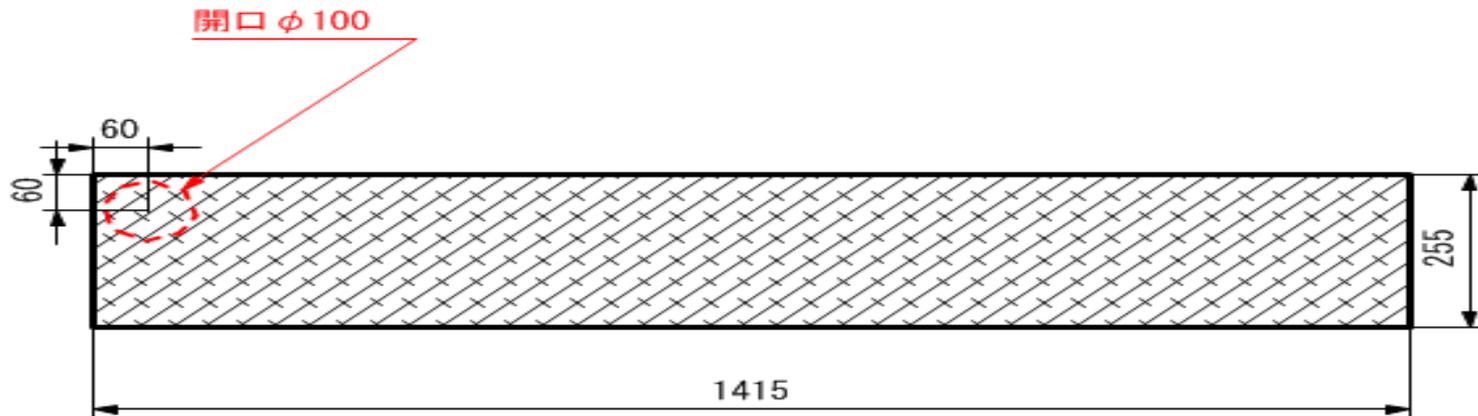


図8:上面



今後の予定

- ・ケーバックに定盤・カバーの図面作製を依頼
- ・図面をチェックし問題なければ見積り依頼
- ・金額等に問題がなければ材料の手配、加工の依頼

※納期は加工依頼からおよそ3週間かかると思われます。したがって、今週中に依頼が出来れば7月中旬には完成予定です。